

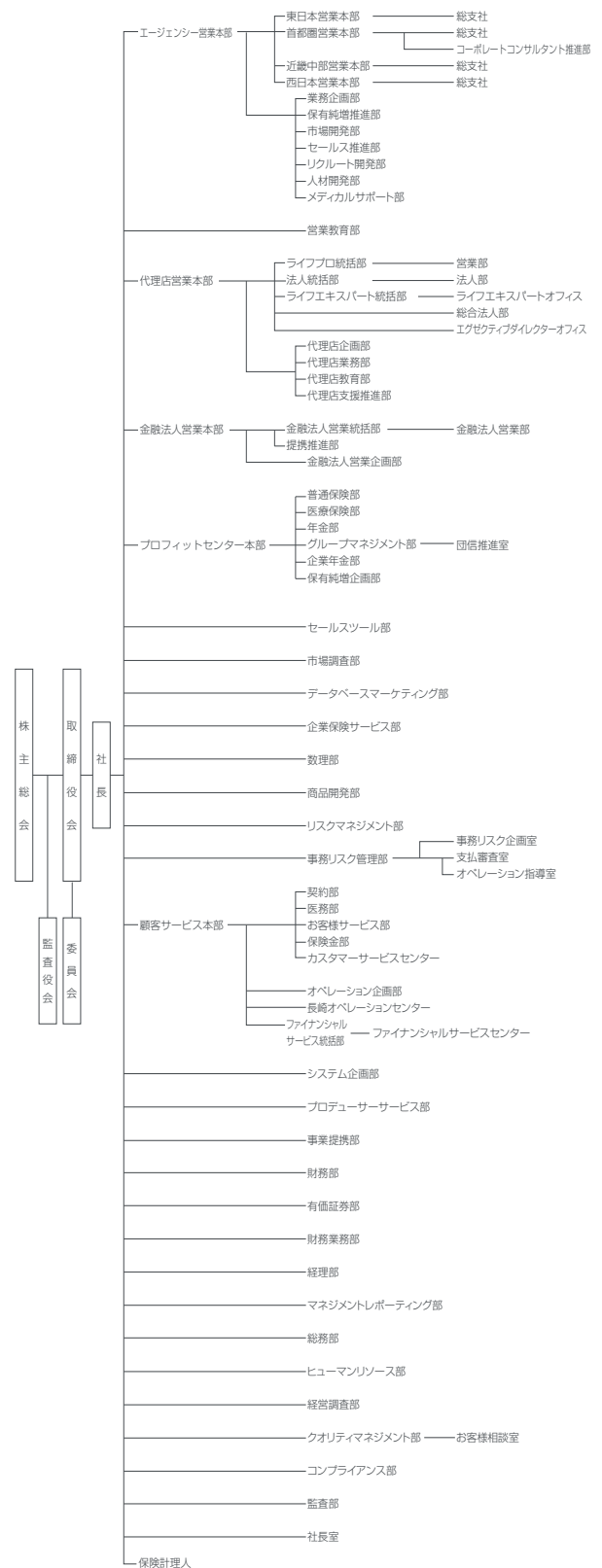
I. 保険会社の概況および組織

I-1 沿革

1904年	4月	千代田生命保険相互会社創業 日本初の英米風相互会社組織を採用。
2001年	3月	アメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー社の業務の代理および事務の代行に関する契約を締結。 千代田生命保険相互会社の更生計画認可。(31日)
	4月	相互会社から株式会社へ組織変更。(19日) エイアジー・スター生命保険株式会社に名称変更。(19日) 更生計画の終結。(25日)
	5月	ライフサイクルにあわせて、保障内容や保険料を自由に見直せる保険「ユニバーサル ライフ」を発売。
	9月	アメリカン・ホーム・アシユアランス・カンパニー社の業務の代理および事務の代行に関する契約を締結。
	12月	東京都目黒区上目黒から東京都中央区晴海に本社を移転。
2002年	1月	システム運用コストの削減、システムバックアップ機能強化のため、ホストコンピュータをAIGデータセンター(米ニュージャージー州)へ移転。
	2月	コールセンターを長崎県長崎市に開設。
	6月	日本初の非喫煙者割引がついたがん保険「がんケア」を発売。 通常の入院日数による保障でなく、診断後まとまった給付金が受け取れる保険「病名医新」を発売。
	11月	日本初の米国ドルで保険金を支払う養老保険「米国ドル建養老保険」を発売。
2003年	3月	生命保険会社としてはユニークな、保険期間が定期型と終身型とバリエーションがある「無配当長期傷害保険」を発売。 長崎オペレーションセンターを長崎県長崎市に開設し、同時にAIGグループが新設した「AIGカスタマーサービス有限会社」への普通保険の契約事務の業務委託を開始。
	6月	「長生きのリスク」などをカバーできる商品として、入院・手術等の保障が一生涯継続する「生涯サポート(終身医療保険)」を発売。
2004年	1月	月払で米国ドル建の資産形成が可能な個人年金保険「やっぱりドルだね」を発売。
	2月	年齢群別別に保険料が設定された、企業・団体の福利厚生制度充実のための保険「年齢群別定期保険」を発売。 米国ドル建個人年金保険「オリオン」の金融機関窓口販売を開始。
	7月	死亡保障および解約返戻金をなくし医療保障に特化することで保険料負担を軽減した無配当終身医療保険「ダイエットメディ」を発売。
	10月	当社の業務の代理および事務の代行に関する契約をアメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー社と締結。
	11月	企業経営上のリスクをカバーする大型保障に加え、緊急時の資金調達のニーズにも応えることのできる「無配当増増定期保険(初期低解約返戻金型)」を発売。
2005年	2月	円建の「無配当普通養老保険」を発売。 株式会社東京三菱銀行と個人年金保険商品の開発および販売推進に関して業務提携を行うことに合意し、本業務提携に基づく新商品として、本邦初の円貨を含む5つの通貨での運用が選べる定額個人年金保険「ファイブ ストーリーズ」を開発し発売。
	3月	終身保障と貯蓄性をバランスよく両立させた「無配当積立利率変動型終身保険(低解約返戻金型)」を発売。
	5月	外出先での設計書・申込書作成機能を新たに搭載し、プレゼンテーションおよびシミュレーション機能を強化した新営業支援システム「ATLASnavi」を開発し、導入。
	9月	AIU保険会社の業務の代理に関する契約を締結し、同社「グループ傷害保険」の販売を開始。
	11月	当社の業務の代理および事務の代行に関する契約をアメリカンホーム社と締結(10月)。アメリカンホーム社において当社商品「無配当定期保険」および「無配当終身保険(無選択型)」の通信販売を開始。
2006年	5月	AIGエジソン生命保険株式会社と関係当局の許認可等を前提に、将来の経営統合について基本合意。 円建商品に比べて高い積立利率が適用される「無配当積立利率変動型終身保険(米ドル建)」を発売。 入院初期に生じる医療費に関わる費用と、長期入院に及んだ際の収入減や生活費などを保障する無配当一時金給付型医療保険「ダブルアシスト」を発売。
	6月	AIGエジソン生命保険株式会社の業務の代理および事務の代行に関する契約を締結。「無配当ガン保険(終身型)」の発売を開始。
	8月	医師の審査を必要とせず、項目を限定した告知により、健康に不安のある方でも加入の可能性がある「無配当終身保険(限定告知型)」を発売。
	9月	一生涯の介護保障に加え、三大疾病時の保障の提供や老後生活資金に転換可能なキャッシュバリューを持たせた生前給付充実の「無配当終身介護保険」を発売。
	10月	入院日数に関わりなく所定の傷病と診断された場合に給付金をお支払いする「無配当新型医療保障保険(団体型)」および「新型医療保障保険(団体型)」を発売。
	11月	終身医療保険「プレミアメディ」に一生涯の三大疾病保障、介護保障を提供できる「特定疾病介護終身特約」を付加した「プレミアメディ プラス」を発売。
2007年	4月	東京都中央区晴海から東京都墨田区太平に本社を移転。

I-2 経営の組織

(2007年4月1日現在)



I-3 店舗網一覧

(エージェンシー営業本部)

北海道総支社	060-0807	北海道札幌市北区北7条西4-3-1 新北海道ビルディング
東北総支社	980-0803	宮城県仙台市青葉区国分町3-4-33 仙台定禅寺ビル
関越総支社	330-0802	埼玉県さいたま市大宮区宮町2-81 大宮アネックスビル
東関東総支社	260-0028	千葉県千葉市中央区新町1-17 JPR千葉ビル
西東京総支社	150-0001	東京都渋谷区神宮前6-27-8 京セラ原宿ビル
東東京総支社	101-0054	東京都千代田区神田錦町3-7-1 興和一橋ビル
西関東静岡総支社	220-6220	神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC棟
コーポレートエグゼクティブ推進部	163-6025	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー
東海北陸総支社	460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内3-21-20 朝日丸の内ビル
京阪神総支社	530-0013	大阪府大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル
南近畿総支社	556-0011	大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70 パークスター
中四国総支社	730-0011	広島県広島市中区基町11-10 プライム紙屋町ビル
九州総支社	810-0001	福岡県福岡市中央区天神1-12-7 福岡ダイヤモンドビル

(代理店営業本部)

ライフプロ統括部	130-8660	東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー
法人統括部	130-8660	東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー
ライフエキスパート統括部	130-8660	東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー
総合法人部	130-8557	東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト

(金融法人営業本部)

金融法人営業統括部	130-8557	東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト
提携推進部	130-8557	東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト

I-4 資本金の推移

年月日	増(減)資額	増(減)資後資本金	摘要
2001年4月19日	30,000百万円	30,000百万円	相互会社から株式会社への組織変更により設立

I-5 株式の総数

発行する株式の総数	2,400千株
発行済株式の総数	600千株
当期末株主数	1名

I-6 株式の状況

(1) 発行済株式の種類等

発行済株式	種類	発行数
	普通株式	600千株

(2) 大株主

株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	持株比率	持株数	持株比率
	千株	%	千株	%
AIGライフ・ホールディングス(インターナショナル) LLC	600	100	-	-

AIGライフ・ホールディングス(インターナショナル) LLCは、2006年7月21日付で当社の全株式を取得しました。

I-7 主要株主の状況

名称	主たる営業所または事務所の所在地	株主資本	事業内容	設立年月日	株式等の総数等に占める所有株式等の割合
アメリカン・インターナショナル・グループ・インク	アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市パイン街70番地	百万ドル 101,677	株式の保有	1967年 6月9日	AIGライフ・ホールディングス(インターナショナル) LLCの議決権を100%所有
AIGライフ・ホールディングス(インターナショナル) LLC	アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市パイン街70番地	百万ドル 15,761	株式の保有	2005年 12月22日	100%

I-8 取締役および監査役

(2007年3月末現在)

役職名	氏名
代表取締役社長	トーマス・パークハード
取締役会長	戸國 靖器
取締役副会長	平野 哲
専務取締役兼代理店営業本部長	赤澤 信行
常務取締役	佐藤 浩基
常務取締役	海老原 潤一
取締役	木村 孝之
取締役	デイビッド・ケラー
取締役	友野 紀夫
取締役	ロバート・クライド
常勤監査役	岸 浩
監査役	中村 慶一
監査役	ピーター・コンロイ

I-9 従業員の在籍・採用状況

区分	05年度末	06年度末	05年度	06年度	2006年度末	
	在籍数	在籍数	採用数	採用数	平均年齢	平均勤続年数
内勤職員	952名	969名	57名	33名	40.8歳	16.6年
(男子)	670	678	52	28	40.8	15.3
(女子)	282	291	5	5	40.7	19.6
(総合職)	695	738	57	33	40.7	15.0
(一般職)	257	253	0	0	41.0	20.8
営業職員	3,839	4,285	1,478	1,635	47.0	6.8
(男子)	1,822	2,052	1,013	1,043	43.0	2.2
(女子)	2,017	2,233	465	592	50.8	11.0

I-10 平均給与(内勤職員)

(単位:千円)

区分	2006年3月	2007年3月
内勤職員	395	404

(注) 平均給与月額とは各年3月中の税込定例給与であり、賞とおよび時間外手当は含みません。

I-11 平均給与(営業職員)

(単位:千円)

区分	2006年3月	2007年3月
営業職員	257	264

(注) 平均給与月額とは各年3月中の税込定例給与であり、賞とおよび時間外手当は含みません。